

## 全国高等学校駅伝競走大会 公式ロゴマーク

2015年7月14日

全国高校駅伝大会事務局

本大会は、第17回大会(1966年)から京都に会場を移し、今年で京都開催50年の節目を迎えます。大会実行委員会は、「都大路」として定着した本大会の50年記念事業として、大会の公式ロゴマークを京都府内の大学生・大学院生を中心に公募いたしました(2015年4月20日～5月29日)。

応募総数31点の中から、中野仁人教授(京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 デザイン学部門)、佐藤典司教授(立命館大学 経営学部 経営学研究科)らを中心に選考委員会を行い、最優秀賞1点、優秀賞3点を選出しました。

最優秀賞は、今後大会の公式ポスターやプログラム、各印刷物など幅広く使用する予定です。

### 【公式ロゴマーク】



最優秀賞      ウォルン エミリー 麗(れい)さん (23歳)  
京都工芸繊維大学 大学院  
工芸科学研究科 デザイン学専攻 修士2回生

#### ● デザインの趣旨

選手が所属の高校名のハチマキをしている点に着目し、モチーフにしています。ハチマキはユニフォームの一部であり、チームの団結力を高める役割を持っていると考えました。マークと文字を赤と黒という力強い色面で構成することで高校生らしいエネルギッシュさを表現しています。

#### ● 最優秀賞のコメント

大変光栄です。京都の和のイメージをデザインコンセプトの1つにしているので、全国高校駅伝と京都の街の歴史やつながりを意識するきっかけになれば、と思います。